

長久手生まれ長久手育ちの市議会議員 山田けんたろう活動報告

みらい
通 信
2020 秋 号

故郷 長久手市のために 真っ直ぐに!! Vol.17



ジョグバトでおなじみの
山田けんたろうです。



■ 令和2年 第3回定例会（9月議会）議会報告

9月3日（木）から9月30日（水）の28日間を会期として、令和2年第3回長久手市議会定例会（9月議会）が開かれ、令和元年度長久手市一般会計決算認定をはじめとする決算認定議案、新型コロナウイルス感染症対策事業を含む令和2年度長久手市一般会計補正予算や国の推進するGIGAスクール構想に対応するため、市内の小中学校にタブレット型パソコンiPadを購入する契約議案等予算議案、リニモテラス公益施設設置に伴いその運用や管理のため必要な条例を定める条例議案等計21件の議案を審議致しました。

◆ 令和元年度 決算

令和元年度一般会計及び6つの特別会計（国民健康保険特別会計、土地取得特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、卯塚墓園事業特別会計、公園西駅周辺地区画整理事業特別会計）を合わせた決算額は、歳入総額が303億9,222万円（対前年度比10.1%増）歳出の総額が294億6,106万9千円（対前年度比10.9%増）となりました。一般会計では、歳入決算額が210億1,321万円、歳出決算額は203億3,457万円、歳入と歳出の差し引き額は、6億7,864万円、翌年（令和2年度）へ繰り越す財源を差し引いた実質収支額は3億6,939万7千円となりました。

■ 長久手市の人口 6万人を突破！

この度、長久手市の人口（住民基本台帳人口）が、令和2年8月31日に6万人を達成しました。59,000人以降からが長く感じましたが、本市もようやく60,000人となりました。市の人口推計では2035年に65,482人を頂点に、まだまだ人口増が続くと予測されています。私が長久手市に生を授かった1974年の人口は約14,000人であり、わずか45、6年の間に46,000人も人口が増えたことが分かります。若いまち、元気なまち長久手市であることを実感致します。

人口と世帯	
長久手市 9月1日現在	
人口	60009人
男	29759人
女	30250人
世帯	24620戸

■ 杣ヶ池公園に横断歩道完成、供用開始

 9月1日より、杣ヶ池公園の第2駐車場と公園をつなぐ横断歩道が共用開始となりました。杣ヶ池公園は水辺のある市内最大の都市公園です。夏季を中心にお子さんをお連れになり、公園内に設置された人工の小川で涼をとられたり、お母様同士の交流の場として、連日多くの親子づれでにぎわっていますが、これまで、杣ヶ池公園第2駐車場と杣ヶ池公園を繋ぐ横断歩道は無く、公園をご利用になる市民の皆様は、沢山の車の往来をご確認されながら、車の切れ目に慌てて荷物を持ちながらお子さんを抱え、またお子さんの手を引き急いで渡る光景が長年続いておりました。そんな光景を見て憂い、また、地元の皆様より強いご要望もあり市と話し合ってきましたが、これまで横断歩道の設置は諸条件ある横断歩道の設置条件から無理難題とされてきました。



そんな中、南小校区の地域共生ステーションが、当公園内に整備されることとなり、【この時点では、未だ横断歩道の設置は困難とされていました。】今後、更に多くの利用者が見込まれると想像でき、これはいよいよ危険と判断し、**昨年（令和元年）の10月議会の一般質問にて、横断歩道設置の要望と提案を致しました。**真摯に受け止め指示を出して頂いた市長、ご尽力を頂きました長久手市職員の皆様、市にご協力を頂きベストなお応えを頂きました愛知警察署の皆様、誠にありがとうございました。

また、横断歩道ができたから安全とは限りません。人身事故は横断歩道上が最も多いとされています。道路交通法には、歩行者のルール、ドライバーのルールが存在します。お互いがルールを守った利用があつてはじめて安全な横断歩道が成立します。

市民の皆様におかれましては、どうか日常の交通安全にはくれぐれもお気をつけ頂き、交通の法規をお守りになって頂いて、安全の相乗効果を生むようなご利用を頂けたらと心より願い申し上げます。

■ 長久手市のまちづくりについて

●市の経営について、本市の財源の大半は、市民が納める市税です。今後、新たな財源を確保するための市独自の経営戦略はあるか質問、要望致しました。



けんたろう質問主旨 令和元年度の一般会計歳入は210億円ですが、これは、1972年から始まった長湫西部をはじめとする土地区画整理事業によって、市に住まわれる市民皆様が納められた個人市民税や固定資産税等の市税が大半の約115億円を占めます。半面、その市税、約115億円のうち法人市民税は、現状は約5億7千万円を占めるのみとなっております。

人気がある街長久手市。若い街長久手市。であるからこそ子育て世帯の増加による保育ニーズやこれまで本市の繁栄を担つて来られた団塊世代の皆様の高齢化に伴う医療・介護ニーズの高まりなど経常経費の支出に見合った歳入の確保や新たな財源の確保のため、企業誘致等、法人市民税を含めた歳入増を目指した取組みを要望しました。

《その他 質問内容》

- 市の防災について、防災に関する協定のより実効性を高めるため、防災協定の締結先と発災時のシミュレーションを行わないか要望致しました。
- 新型コロナウイルス感染症について、一人暮らしの学生や外国人の方への支援を行うよう要望致しました。



自身で行う本活動報告書の配布については、消毒の上、マスクの着用等、細心の注意を払い行っております。

山田けんたろう プロフィール

長久手生まれ 長久手育ちの46歳

長久手市 喜婦嶽出身

長久手市議会議員 2期

長湫東保育園～長久手西小学校～長久手南中学校 卒名古屋市内の高校へ進学、大学では建築学を専攻

- 総務くらし建設委員会 副委員長
- 議会改革特別委員会 副委員長
- 議会だより特別委員会 副委員長
- 尾三消防組合議会議員
- 尾三消防組合議会 議会運営委員会 委員
- 長久手市都市計画審議会委員
- 自民党愛知県支部連合会 青年局 次長
- 自民党長久手支部 事務局長 / 青年局長
- 長久手市商工会 青年部
- 長久手市郷土史研究会
- 長久手ランニングクラブ
- (一社) 愛知中央青年会議所 第33代 理事長
- 第41回 JC青年の船「とうかい号」チームリーダー
- 第49回 名古屋まつり 第30代 織田信長役
- ◇ 家族 妻と子2人(1男1女の父)
- ◇ 趣味 ジョギング・トレーニング 映画鑑賞

活動実績

- ジョギングパトロールの導入
- 乗り合いタクシー実証実験の導入
- 公園西駅周辺地区 設計変更
(生活利便施設が誘致可能に)
- 就労支援コーディネーターの配置
- あつたかあどの普及、サービス拡充
- 長久手市消費生活センター設置
- 男性専用相談窓口の設置
- N-バスのダイヤ、ルートの提案導入
- 自転車条例に保険加入を提案導入
- 公用車にドライブレコーダー装備
- A.I翻訳機・タブレット翻訳機の導入
- 市内各所の交通安全対策は即行動

など

長久手市議会議員 山田けんたろう 発行
(長久手市喜婦嶽)

市民の皆様のお声をお待ちしています。
お気軽にお声かけ下さい。

Web

<https://yamada-kentaro.com>

E-Mail

nagakute@yamada-kentaro.com

TEL

0561-63-6688 (携帯電話へ転送有)

FAX 0561-62-0370



Facebook
LINE
Instagram

毎日更新中



山田けんたろう
ホームページ

■ 緑あふれる潤いのあるまちづくりについて

●市内唯一の地区公園であり、市が市街化区域内に、緑と水辺空間を確保する貴重な公園と位置付ける杣ヶ池公園の将来をどのように考え、今後その環境の保全や活用にどのように取り組んでいくか質問致しました。



けんたろう質問主旨 昨年の議会でも取り上げさせて頂いた、杣ヶ池の水面のほぼ全てを埋め尽くす「ヒシ」ですが、数年前から発生し、地元自治会連合会や市民団体の皆様のご尽力を頂き駆除や対策を頂くなか、今年も繁茂し例年と同じ状況です。現在、池の一区画にて、市が主体となり市民団体の協力を得ながら水草の繁茂を抑える製品を使った実証実験を行っており、今後効果が待たれるところではありますが、議会の質疑から製品の効果を得られたとしても、多額の予算や多くの労力が必要になる事が判明し、その予算の確保と効果のある施工の仕方を要望しました。また、ヒシをはじめとする水草の繁茂には水の流入出が大きく関わるので、周囲の街区の雨水と池の西側にある余水吐(ヨスイバキ)を利用した水の流れをつくりヒシの繁茂を抑え水質の改善を行うこともいち手法として検討を要望しました。



(上)ヒシ対策実証実験の様子
(下)池の西にある余水吐

《その他 質問内容》

- 有害鳥獣の駆除に関して、市民の農業や農作、安心安全な生活を守りながら、命を取り扱うことに関してどのように取り組んでいるかや処分にかかる市職員の心のケアや一部の職員に負担が集中することが無いよう要望しました。